

足立区 住生活 基本計画

ともに創り 住み継がれる
魅力ある地域と
豊かな住生活 足立

2017 - 2026



はじめに

今回の改定にあたり、計画の名称をこれまでの「住宅マスタープラン」から、「住生活基本計画」に変更しました。

その理由の一つは「マスタープラン」と呼ぶからには、その分野の最上位計画であるべきですが、既に「都市計画マスタープラン」が上位計画として位置づけられており、「マスター」が幾つもあってはおかしいという反省にたったものです。もう一つは、「住宅」それ自体の整備もさることながら、少子超高齢社会を背景に、生活する人々の暮らしも含めた、ハード・ソフト両面を包含した計画であるべきとの考えからです。

子育てのしやすさ、いくつになっても安心して住み続けることのできる介護・医療連携、若者に係る経済格差と将来格差の固定化の是正などが自治体経営に強く求められる昨今、本基本計画についても庁内横断的な視野の広さが求められます。

千住はもとより、7つのエリアデザイン地域を中心に、区の新たな「顔」づくりが始まっている、まさにそのタイミングで策定されたのが本基本計画です。既定路線にこだわることのない柔軟性と、街への評価がさらに高まるような、積極性あふれたものとなるよう努めました。

街は変わるものではなく、変えるものです。区民お一人おひとりの思いを受け止めて進める、足立のまちづくりの羅針盤としてお読みいただければ幸いです。

平成 29 年 11 月

足立区長 近藤 やよい

目次

計画のあらまし

第1章 計画の策定にあたって -----	1
第1節 計画の背景と目的 -----	1
第2節 協働と協創による施策の展開 -----	4
第3節 計画の位置づけ -----	6
第4節 計画期間 -----	7
第5節 計画の推進 -----	8
第2章 住生活における現況と課題・方向性 -----	10
第1節 コミュニティの充実と住みたい・住み続けたいと思う区民の視点 -----	10
第2節 暮らしの安全・安心に関する視点 -----	12
第3節 住宅・住宅地としての魅力づくりの視点 -----	14
第4節 公共住宅ストックに関する視点 -----	16
第5節 地域別の現況と今後の動向 -----	18
第3章 住生活の目指すべき姿と基本目標 -----	20
第1節 目指すべき姿「ともに創り 住み継がれる 魅力ある地域と豊かな住生活 足立」 --	20
第2節 基本目標 -----	21
1 【ひ と】 足立に住みたい・住み続けたい 多様な人々が活躍できる	
2 【くらし】 地域が見守り支えあい 安全・安心に住まう足立のくらしを高める	
3 【ま ち】 足立らしい地域の魅力を発信し 歩きたくなるようなまちを育てる	
4 【行財政】 公共住宅等ストックを地域に開き 足立の新たな活力につなげる	
第4章 施策の推進 -----	23
第1節 施策体系 -----	23
第2節 施策の展開 -----	26
第3節 足立住生活リーディングプロジェクト -----	57
第5章 特色ある住宅地の展開 -----	62
第1節 5地域別の整備方針 -----	62
第2節 ライフステージ別の住生活イメージ -----	70
資料編 -----	77
1 指標一覧 -----	77
2 これまでの取組みの総括 -----	81
3 住生活関連資料 -----	85
4 策定経緯 -----	121
5 用語解説 -----	124

本文中にある「※」印が付いた用語については、当該ページの下欄で解説しています。なお、一度解説した用語は「※」印のみが付いていますので、資料編5「用語解説」をご覧ください。